

1.はじめに

様々なものが進化し生活を便利にしている中、傘の基本的な骨組みはほとんど変化を見せていない。ボタンで開く、軽量化や抗菌処理、というような側面的機能の改良は多い。しかし、体を雨に濡れなくするという主体的機能は、完全ではない。傘をさしていても、雨の日に外出をすれば必ずどこかは濡れてしまい、室内に入れば荷物となり邪魔なものへと変化してしまう。

それだけではなく、注意をしなければ開いている傘は他人の目を傷つけてしまったり、歩道での交差がしにくいなど、様々な問題点がある。これらは、利用者の気遣いによって避けることは可能だが、閉じた後の傘の持ち方にも配慮している人はどれだけいるのか疑問に残るのが現状だ。

2.動機

雨が降っているときにバスや電車に乗ると、隣にいる人の傘が接触して服を濡らされたり、逆に自分が危害を加えてしまった経験がある。多くの場合、加害者は全く気が付いておらず、ラッシュ時なので仕方がないという暗黙の了解を求めているように思える。また、被害者も不快を感じつつも注意をせず、仕方がないと思っているようだ。

ここ最近、天気予報が外れて雨の降る日が多い。そして、私は予報が頼りにならないとき、移動や室内時の行動が容易なので、折りたたみ傘を好んで持ち歩いている。

そこで、折りたたみ傘の利用者が傘を閉じた後、どのような他人への配慮や工夫をしているのか、もしくは、していないのかが気になり、折りたたみ傘の種類、折りたたんでいる段階や性別、年齢、職業などに着目し、調べることにした。

○以下に経験上感じている折りたたみ傘の不利益・利点な点を述べておく。

折りたたみ傘を使用する不利益な点	1.普通の傘より防水面積が狭く、骨組みが弱い。 2.開閉に手間を要する。 3.使用后、折りたたむ時に手が濡れる。
折りたたみ傘を使用する利点	1.カバンに収納でき、手荷物が減る。 2.帰るまでに雨が降らなくても、苦にならず、恥ずかしくない。 3.使用后、折りたたんでビニール袋に入れば、座るときに傘を倒さぬよう支える必要がない。 4.閉じた傘の先で隣人の靴や足を刺してしまうことがない。

3.作業仮説（先に述べた不利益・利益な点に依存して考察）

- (1) 折りたたみ傘の中でも、小型で軽量の3つ折り式の方が多く好まれて使用されている。
- (2) ほぼ毎日外出をする学生や会社員など（10代～50代）が、帰路の雨を予想して折りたたみ傘を多く利用している。
- (3) 女性は折りたたみ傘もファッションの一部として利用している。
- (4) 折りたたみ傘の使用時以外、傘の水滴を付けないよう利用者の隣人への配慮が見受けられる。

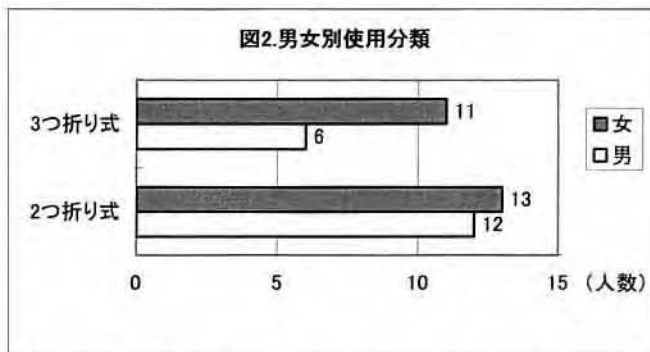
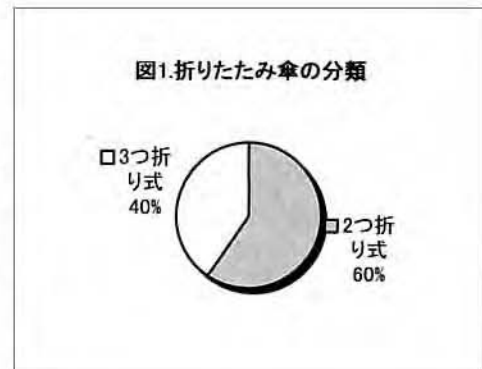
4.調査概要

- 調査期日：2002年5月17日（金曜日）
- 調査場所：阪急岡本（梅田方面）・夙川（甲陽園方面）・西宮北口（三宮と今津方面）・宝塚駅（西宮北口方面）のホーム
- 調査方法：ホームで見通しの良い場所のベンチに座り、目の届く範囲で折りたたみ傘を持つ人物を観察

5.集計・分析

はじめに、折りたたみ傘の2つ折り式、3つ折り式を分類し、使用割合を集計した。（右図1.）

折りたたみ傘は、一般的に2つ折り式と3つ折り式が多く普及している。その中で、2つ折り式の方が仮説1.に反して多く利用されていたのは、意外な結果となった。そこで、この2種間で何が異なり、2つ折り式を多く利用者が持つのか、そして、傘を持っているときの振舞い方に違いがあるのかを分析しながら、仮説を検証していきたい。



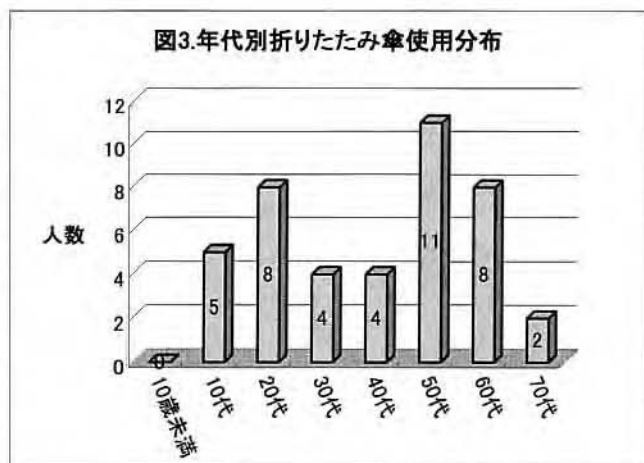
まず、男女別に折りたたみ傘の種類及び使用状況を集計してみると、男女とも2つ折り式の方が多く、3つ折り式は女性により好まれている結果となった。（左図2.）

確かに、2つ折り式は3つ折り式の傘より骨組みが強く、風が吹いても比較的安定し、防水範囲も広い。しかし、室内に入るとき、傘を折りたたむ手順は不便であり、カバンにも入れにくい。

この点を考慮すると、男性利用者は雨を防ぐ傘としての機能、つまり、自分の体を濡らさないようにすることを重視しているように思える。

次に、仮説2.で述べた学生、会社員（10～50代の人々）が折りたたみ傘を多く利用しているのかどうか、利用者を年代別に集計した。（右図3）

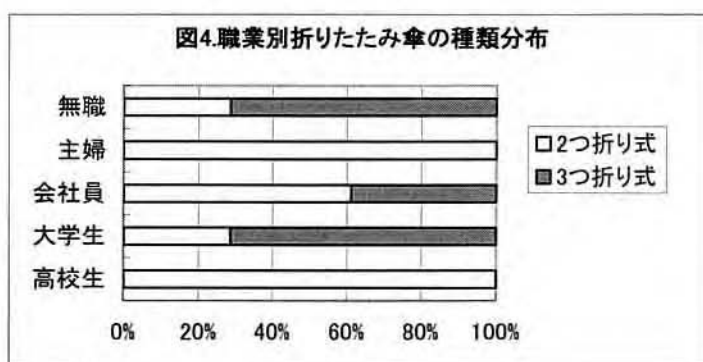
10歳未満の子どもは、折りたたみ傘を持ってはいなかった。まだ、体が小さく普通の傘の方が扱いやすいためだろう。そして、折りたたみ傘は骨組みに丸みがなく金属でできているため、安全性に欠けている。子どもが、傘を遊び道具として振り回したときの危険性を考えて親が買わないのではないかと予測できる。もしくは、学校に



置き傘があるで利用する必要がない・親が駅まで送り迎えをしている、どちらの理由にしても、折りたたみ傘を使い始めるには、普通の傘を完璧に使いこなし、公共の場での使用上や使用後のマナーを習得してからのようだ。

また、10～50代の年齢層の中で、30～40代の利用者が少なかったのは、予想外の結果だった。30～40代というのは、若いとも、年を取っているとも言えず、中途半端な年代だ。折りたたみ傘は、普通の傘のサブとして使われる場合がほとんどであり、色や形の種類の豊富さは少ない。まだ、おじさん、おばさん、になりたくないという意志の表れで、人目を気にし、ファッションの一部として傘にも気を使うのだろうか。

そして、60代の利用者が、多かったことも仮説2.と反していた。60代の年代は、子どもも自立し、一般企業に勤めていた人ならば、仕事を引退して自分の時間を持つようになる。そのため、趣味での外出が増えるからであろうか。



そこで、年代と密接に関わる職業を分類別にし、折りたたみ傘の種類を集計してみると(左図4.)、3つ折り式の傘を持つ人の職業は、大学生・会社員・無職となった。主に、移動範囲が広がる職業分野なので、荷物になりにくい3つ折り式の傘の方が、携帯に便利なのだろう。そして、先に述べた60代は無職に多く含まれている。やはり、体力のあるうちに私的な外

出をしようと考えているようだ。

主婦について言えば、買い物などで、帰りの荷物が多くなる。高校生も同様に教科書や部活の道具などで登・下校の荷物が多。そのため、購入品が濡れないように防水範囲の広い2つ折り式の傘を好んでいるように思える。

図4.をふまえて、折りたたみ傘の荷物のサイズと関係を集計した。(右図5.)

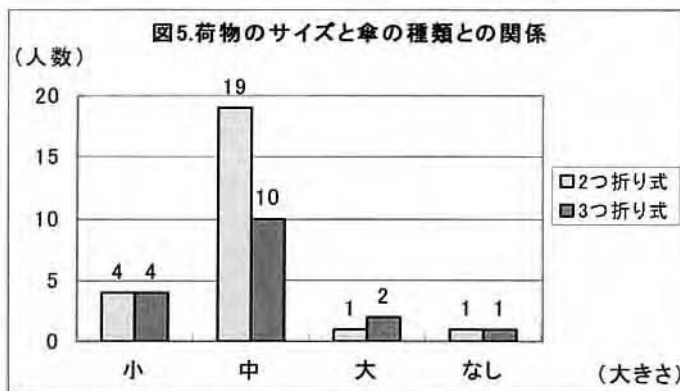
2・3つ折り式の両方の傘が、どのサイズの荷物でも、装備されており、荷物の大きさで差が出たのは、中くらいの荷物のときだけだった。

カバンはその使いやすさで選ぶこともあるが、服装と照らし合わせて選ぶときが多い。そのため、普段、バランスの悪い大きな荷物は持ち歩かないし、雨が予想できれば、なおさら持っていない。

サイズが大きくなるほど荷物となり、濡れる確率が高くなっていく。だからといって、傘のサイズを大きくすると、また、それも荷物になってしまうという悪循環になってしまう。

しかし、小さなカバンは、濡れる確率は低くなるけれども、ただの買い物目的であるとか、人と会うだけだとか、持って行くのに必要な荷物が少ないときでないとは使用し難い。

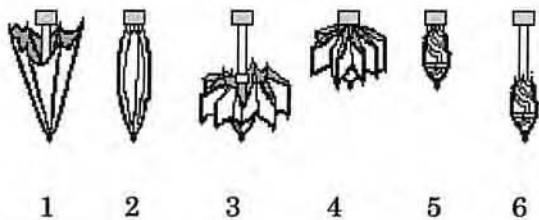
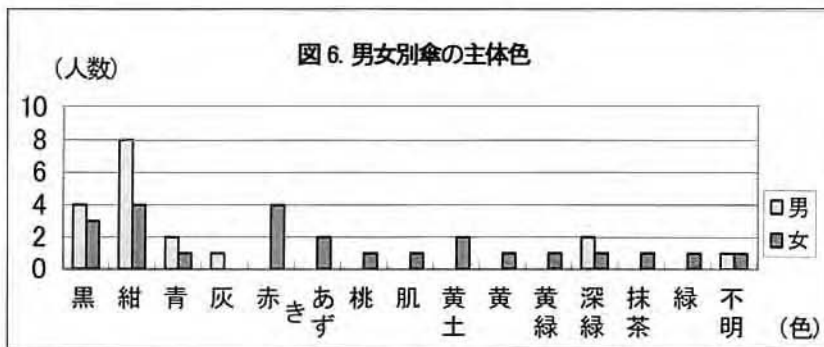
そして、3つ折り式(使用時の高さの約1/3まで折りたたみ可能)より2つ折り式の折りたたみ傘のほうがカバンの幅をとってしまう。そのため、適当な許容範囲のある中サイズのカバンを持つ割合が、2つ折り式を持つ人の方が高くなるのだろう。



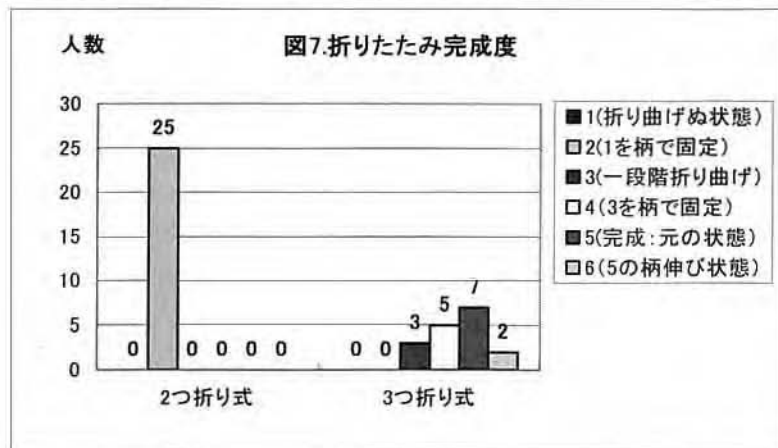
次に女性が利用する折りたたみ傘のファッション性という仮説3を調べるため男女別に傘の主体色を集計（右図6.）した。

傘の主な色は、意外と地味で男性は黒・紺・青・灰・深緑色と寒色系ばかりだった。

折りたたみ傘を荷物同様ファッションの一部としていたと思われる女性も、色の種類にばらつきはあるものの、黒・紺色が上位を占めていたのには驚いた。先に述べたように、普通の傘よりは色も柄も形も、その種類は少ない。だからといって、女性が普通の色を選ぶときに選択しそうでない黒・紺色が折りたたみ傘では利用されているというのは不思議だ。また、雨のためか地味な服装をしている人が多かった。折りたたみ傘に熱を入れて購入している人は、男女とも少ないようだ。



○注意：下の図7.の形式説明の1~6は左の傘の絵図1~6に相当する。なお、傘の広がり具合のみに着目しているため2つ折り式・3つ折り式に該当しない形もあるが、存在しているものとし、数値で表している。（グラフ内2・3つ折り式ともそれぞれ左より、1~6となる。）



折りたたみ傘のたたみ具合によって、濡れた傘が隣人に当たる面積や雫の落ちる範囲が異なる。そこで、利用者の傘を閉じてからの配慮（仮説4.）を折りたたみ完成度で表し、集計を行った。右の図7.の折りたたみ完成度（1~6）とは、開いていた状態より1~5と数が増えるごとに元の形へと折りたたまれ、6は折りたたみ終わった後、持ち手を最大限まで伸ばした状態を指している。（上絵図参照）

た状態を指している。（上絵図参照）

2つ折り式は完成度2の状態以外はなかった。2つ折り式は傘を閉じてから、折りたたむのに手で骨組みの一つ一つを折っていかなければならないため、時間がかかり、場所も要してしまう。改札前の人の流れをスムーズに進めるためには、骨組みを折りたたんでいる時間などない。また、ホームで折りたたむスペースがあったとしても、折りたたむとき、雫がしたり落ちるので靴や服が濡れてしまったり、直ぐに使用し難くなってしまいうからだろう。

一方で、3つ折り式は閉じると自動的に折り曲がり（完成度1,2の形態にならず、3の段

階まで一気に曲がる)、2つ折り式よりたたむ時に手が濡れる時間的割合が減る。そのため、元の状態までたたむのに時間も場所もあまり要さないために、完成度5が一番多くなったのだろう。

そして、完成度6というのは、観察してから出来たもので、当初は5段階で表していた。3つ折り式は、それ自体が小さいため手で持ちづらく、手が濡れてしまう。それを持ち易くしようとしたのが、完成度6となったように思える。

2つ折り式の方が傘の閉じている範囲が狭いため(完成度2)、隣人に気を使う場所は、足元に集中する。3つ折り式は、完成度3・4であれば、隣人への接触による被害範囲を広げるに加え、足元への注意など、注意を払う場所が多くなる。その点で、2つ折り式の方が、傘を閉じているときの形態が限られるが、他人への配慮が見受けられる。3つ折り式は直ぐにたためる点では、他人への配慮だが、利用者の意思ではない。完成度3・4の状態の人が多く見られたということは、傘を先に乾かしてから折りたたむ、もしくは、手が濡れるのを嫌っている。それは、自分のことしか、考えていないということになるのだろうか。

6. 結論

折りたたみ傘を持つに当たって、2・3つ折り式のどちらを利用していても、目的は、自分から雨を防ぐことであるようだ。それは当然の事なのだが、自分だけが良ければいいという訳でもないだろう。たとえ、自分が他人を考慮して行動していると思っていても、相手がそう感じとっていなければ、意味がない。折りたたみ傘は、普通の傘よりも携帯に便利だが、手間がかかり、両手が不自由になってしまう機会が多くなる。そして、気を使うことができるのは、自分に余裕があるときが主だ。次の電車の乗り継ぎに間に合うよう人ごみを走り抜けていく人の一部は、自分の傘の状態(酷くなれば、階段の登り方まで)などお構いなし。ただ、必死だった。傘は、さしてしまえば、視野が狭まり周りの状況を把握しにくくなる。その状態から傘を閉じると、まだ余韻が残っているのだろうか。それとも、日常からの行動か。

しかし、閉じた後の傘が足手まといのお荷物となるか、ならないかは利用者の扱い方によるだろう。そして、その扱い方で、当事者の他人への接し方がわかるようにも思えてくる。話は少し飛躍し過ぎたが、要するに、2つ折り式の傘を使っている人が、3つ折り式の傘を、持ったからといって、隣人への配慮を行うとは限らないように思える。2つ折り式は、閉じたときの都合の良い形態が限られているだけで、3つ折り式のように形態の選択が増えれば、ばらつきができるように思うからだ。

集計と分析では、利用者が隣人に配慮を示しているかどうかは、はっきりとしなかった。折りたたみ傘と共に、普通の雨傘、日傘の利用者が閉じた後の配慮をみせるかどうか、ホームからの観察に加えて傘を閉じる瞬間が見られる駅の改札前(外側)で観察をすれば、より、詳しく調べられたと思った。ただ、対象者に自分が観察されていると悟られないじっくりと観察できる場所の確保が難しく、観察しやすいようにと人の流れが集中している場所選んだのだが、人の流れが速すぎて、データを読み取れないことがあった。一人での調査に限界を感じた。

折りたたみ傘は自分への負担が大きくなるが、自分主義になりつつある人々にとっては、他人への配慮を考えられるよい道具になるのではないだろうか。

7. 資料 (素のデータ)

社名	駅名	場所	方面	改札	日時	曜日	時間	性別	年齢	傘の色	折り数	畳完成度	傘柄	荷物	荷サイズ	荷数	荷の種類	職業	服装	下服の丈	天候	
1	阪急	岡本	ホーム	梅田	内	2002/5/17	金曜	17:00	女	23	黒色	3	5	無	有	小	1	手提げ	会社員	地味	1	小雨
2	阪急	岡本	ホーム	梅田	内	2002/5/17	金曜	17:04	女	49	肌色	2	2	無	有	小	1	手提げ	会社員	地味	4	小雨
3	阪急	岡本	ホーム	梅田	内	2002/5/17	金曜	17:07	女	19	紺色	2	2	無	有	中	1	手提げ	大学生	地味	4	小雨
4	阪急	岡本	ホーム	梅田	内	2002/5/17	金曜	17:11	男	67	黒色	2	2	無	有	大	1	リュック	無職	地味	4	曇り
5	阪急	岡本	ホーム	梅田	内	2002/5/17	金曜	17:12	男	19	黒色	3	4	無	有	中	1	手提げ	大学生	地味	4	曇り
6	阪急	岡本	ホーム	梅田	内	2002/5/17	金曜	17:15	女	56	抹茶色	2	2	無	有	中	1	手提げ	主婦	地味	4	曇り
7	阪急	夙川	ホーム	甲陽園	内	2002/5/17	金曜	17:22	女	71	黄土色	2	2	無	有	中	1	手提げ	主婦	地味	4	曇り
8	阪急	夙川	ホーム	甲陽園	内	2002/5/17	金曜	17:28	女	69	紺色	2	2	無	有	中	1	手提げ	主婦	地味	4	曇り
9	阪急	夙川	ホーム	甲陽園	内	2002/5/17	金曜	17:31	男	65	紺色	2	2	無	有	中	1	手提げ	無職	地味	4	曇り
10	阪急	夙川	ホーム	甲陽園	内	2002/5/17	金曜	17:31	女	72	あずき色	2	2	無	有	中	1	手提げ	主婦	地味	4	曇り
11	阪急	夙川	ホーム	甲陽園	内	2002/5/17	金曜	17:41	女	51	黄緑色	3	5	無	有	中	1	手提げ	会社員	地味	4	曇り
12	阪急	夙川	ホーム	甲陽園	内	2002/5/17	金曜	17:41	女	22	紺色	3	5	無	有	小	1	手提げ	大学生	普通	4	曇り
13	阪急	夙川	ホーム	甲陽園	内	2002/5/17	金曜	17:42	男	55	紺色	3	5	無	有	中	1	手提げ	会社員	地味	4	曇り
14	阪急	夙川	ホーム	甲陽園	内	2002/5/17	金曜	17:42	女	44	黄土色	2	2	無	有	中	1	手提げ	主婦	地味	4	曇り
15	阪急	夙川	ホーム	甲陽園	内	2002/5/17	金曜	17:44	女	39	赤色	2	2	無	有	小	1	手提げ	会社員	地味	3	曇り
16	阪急	夙川	ホーム	甲陽園	内	2002/5/17	金曜	17:53	男	51	紺色	2	2	無	有	小	1	手提げ	会社員	地味	4	曇り
17	阪急	西宮北口	ホーム	三宮	内	2002/5/17	金曜	18:03	女	43	桃色	2	2	無	有	中	1	手提げ	会社員	地味	1	曇り
18	阪急	西宮北口	ホーム	三宮	内	2002/5/17	金曜	18:12	男	35	深緑色	2	2	無	有	中	1	手提げ	会社員	地味	4	曇り
19	阪急	西宮北口	ホーム	三宮	内	2002/5/17	金曜	18:15	男	21	紺色	2	2	無	有	小	1	手提げ	大学生	普通	4	曇り
20	阪急	西宮北口	ホーム	三宮	内	2002/5/17	金曜	18:15	男	52	紺色	2	2	無	有	中	1	手提げ	会社員	地味	4	曇り
21	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:26	女	60	黄色	3	4	無	有	中	1	手提げ	無職	地味	4	曇り
22	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:27	女	58	青色	3	4	無	有	中	1	手提げ	無職	地味	4	曇り
23	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:27	女	27	赤色	2	2	無	有	中	1	手提げ	会社員	地味	3	曇り
24	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:31	男	17	青色	2	2	無	有	中	1	リュック	高校生	地味	4	曇り
25	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:35	男	53	青色	3	3	無	有	中	1	手提げ	会社員	地味	4	曇り
26	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:35	男	66	深緑色	3	3	無	無	なし	0	なし	無職	地味	4	曇り
27	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:37	男	51	紺色	2	2	無	有	中	1	手提げ	会社員	地味	4	曇り
28	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:37	男	18	紺色	2	2	無	有	中	1	手提げ	高校生	地味	4	曇り
29	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:38	男	44	黒色	2	2	無	有	中	1	手提げ	会社員	不明	4	曇り
30	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:41	男	56	黒色	3	6	無	有	中	1	手提げ	無職	地味	4	曇り
31	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:43	女	16	赤色	2	2	無	有	中	1	手提げ	高校生	普通	4	曇り
32	阪急	西宮北口	ホーム	今津	内	2002/5/17	金曜	18:43	女	20	赤色	3	6	無	有	大	1	スポーツ鞆	大学生	普通	2	曇り
33	阪急	西宮北口	ホーム	宝塚	内	2002/5/17	金曜	18:45	男	34	灰色	2	2	無	有	中	1	手提げ	会社員	地味	4	曇り
34	阪急	宝塚	ホーム	西宮北口	内	2002/5/17	金曜	19:10	女	37	黒色	3	4	有	有	小	1	手提げ	会社員	地味	1	曇り
35	阪急	宝塚	ホーム	西宮北口	内	2002/5/17	金曜	19:12	女	60	深緑色	2	2	有	有	中	1	手提げ	主婦	地味	4	曇り
36	阪急	宝塚	ホーム	西宮北口	内	2002/5/17	金曜	19:15	女	62	不明	3	5	不明	有	小	2	手提げ	無職	ハデ	4	曇り
37	阪急	宝塚	ホーム	西宮北口	内	2002/5/17	金曜	19:18	男	55	紺色	3	5	無	有	中	1	手提げ	会社員	地味	4	曇り
38	阪急	宝塚	ホーム	西宮北口	内	2002/5/17	金曜	19:20	男	57	不明	2	2	無	無	なし	0	なし	会社員	地味	4	曇り
39	阪急	宝塚	ホーム	西宮北口	内	2002/5/17	金曜	19:22	女	19	緑色	3	5	有	有	中	2	手提げ	大学生	地味	4	曇り
40	阪急	宝塚	ホーム	西宮北口	内	2002/5/17	金曜	19:38	女	63	あずき色	2	2	無	有	中	1	手提げ	主婦	地味	4	曇り
41	阪急	宝塚	ホーム	西宮北口	内	2002/5/17	金曜	19:42	女	25	黒色	3	4	無	有	大	1	手提げ	会社員	地味	4	曇り
42	阪急	宝塚	ホーム	西宮北口	内	2002/5/17	金曜	19:45	女	21	紺色	3	3	有	有	中	1	手提げ	大学生	普通	2	曇り